

2012年10月19日
野村不動産株式会社

報道関係者各位

◆投資用賃貸マンション『プライドフラット』開発を加速◆

～“商品力”や“グループによる管理一貫体制”が高評価、多様化する投資家ニーズへ開発積極展開～

野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区/取締役社長:中井 加明三)は、グループ会社が運用を受託している不動産投資信託(REIT)のスポンサーとして、投資用賃貸マンション『プライドフラット』の開発を手掛け、これまで首都圏中心に50棟、3000戸超を供給してまいりました。“商品力の高さ”や“グループによる充実した管理体制”が高く評価され、平均稼働率98%(*)という高稼働を維持しております。

昨今の低金利等における資金調達環境の改善を背景として、国内外のファンドやREITのみならず、個人投資家や一般法人の投資用賃貸マンションへの取得意欲の高まりに対応するため、今後新たに、幅広い投資家ニーズに合致した商品を積極的に開発・供給してまいります。

『プライドフラット』はこれまで、グループ会社である野村不動産投資顧問株式会社が運用を受託しているレジデンスリアルリートへ組み入れることを主眼に、10億～30億円規模の賃貸マンションを開発してまいりました。

今後は、さらに5億円～10億円規模の個人投資家等のニーズに対応した商品も積極的に開発してまいります。今年度はすでに世田谷区、渋谷区、板橋区の3か所の事業用地を取得し、開発を推進しております。

※:平成24年10月12日現在の稼働率



<『プライドフラット』ロゴ>

<新規開発プロジェクト>

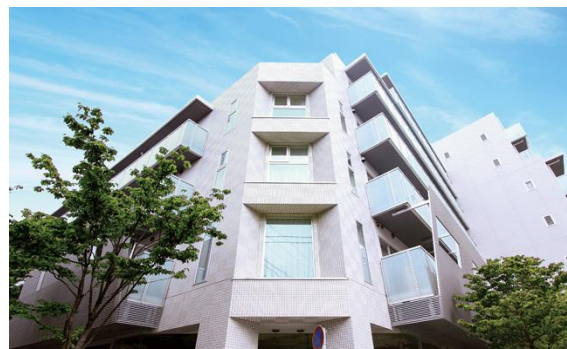


<世田谷プロジェクト 外観完成予想パース>

<竣工済プロジェクト例>



<プライドフラット新宿御苑 2009年12月竣工>



<プライドフラット中目黒 2008年2月竣工>

◆『プライドフラット』の特徴

①開発～商品企画～入居者募集・建物管理まで、野村不動産グループが一貫体制で実施
グループでの一貫体制によるサービスの提供を行っていることが、マンション経営に不慣れな個人投資家や入居者からも高評価

②居住者向けの 24 時間緊急トラブル対応や「リビングQコール」による駆けつけサービスの提供
◇緊急時にはグループの管理会社、野村リビングサポート株式会社のお客さま相談窓口「野村すまいるセンター」にて 24 時間の対応をしており、さらに専用部内の“水のトラブル”、“窓のトラブル”、“電気設備のトラブル”、“ガス設備のトラブル”時には「リビングQコール for Rent」による駆けつけサービスを提供

◇リゾートホテルや旅館、レジャー施設や飲食店など国内外 20,000 カ所以上の施設が特別価格で利用できる入居者専用のサービス「リビングQコールクラブオフ」を提供



<『リビング Q コール』ロゴ>

③安心・安全のセキュリティ・耐震性・デザイン性

◇玄関扉には、防犯性の高いディンプルキー&ダブルロック、エントランスにはオートロック、室内にはモニター付インターフォンを採用、エレベーターや建物共用部には防犯カメラを設置、宅配ロッカーも標準採用

◇遮音性、耐震性、断熱性などの基本的な建物性能は、分譲マンションシリーズ「プライド」の基準を踏襲

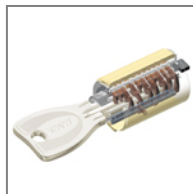
◇キッチンには人工大理石の天板を採用、洗面化粧室やトイレはユニットバスと独立させた水回り設計とし、床はフローリングが標準

以上

<設備、仕様のイメージ写真>



<洗面化粧室など（プライドフラット新宿御苑）>



<ディンプルキー>



<ダブルロック>



<防犯カメラ>



<オートロック>



<モニター付
インターフォン>



<宅配ロッカー>

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産株式会社 広報部(柿原・阿部)

TEL03-3348-7805・FAX03-3343-0445